

TEAM MITANI

2022 全日本トライアル R-4 北海道大会 参戦レポート

「IAS2 回目の 1-2 finish & レディース全日本初優勝」

★全日本トライアル選手権 新体制紹介

TEAM MITANI Honda HRC クラブ MITANI 監督・三谷知明

VERTIGO with MITANI GASGAS with MITANI 監督兼 副監督・三谷英明

TEAM MITANI Honda マシン:RTL300R

小川友幸 氏川政哉

HRC クラブ MITANI マシン:RTL300R RTL260F

村田慎示 山中玲美 川添蒼太

VERTIGO with MITANI マシン: NITRO3.0

武田呼人 (世界戦 スペイン戦参戦)

GASGAS with MITANI マシン:GASGAS PRO300GP

廣畑伸哉 福留大登

出場選手権:全日本トライアル選手権(全7戦) CITY TRIAL(IASのみ全8戦へ全日本格式)

● 国際A級スーパークラス

ライダー : 小川友幸(45歳) 氏川政哉(19歳) 廣畑伸哉(17歳) 村田慎示(48歳)

アシスタント or サポート : 田中裕大(小川友幸選手) 氏川湧雅(氏川政哉選手) 田中裕人(廣畑伸哉選手) 上田万法(村田慎示選手)

● 国際A級クラス

ライダー : 福留大登(17歳)

アシスタント : 福留良太(福留大登選手)

● 国際B級クラス

ライダー : 川添蒼太(21歳)

アシスタント : 川添真也(川添蒼太選手)

● レディースクラス

ライダー : 山中玲美(26歳)

アシスタント : 楠 貴裕(山中玲美選手)

メカニック フォロー 顧問 相談役 : 小川千秋 藤波由隆 三谷英明 三谷知明 川村道徳 廣畑佳伸 中谷博彦 田中芳樹

2022 全日本活動 メンバー 変更事項について

☆ 川添蒼太選手が GASGAS からホンダに乗り換えて参戦

☆ 今年度より TOHO レーシング様からチームのバックアップをしていただくことになりました。

☆ ヘルメットが SHOEI 様→ARAI 様に変更になりました。

RACE DATA

全日本トライアル選手権 第4戦北海道大会

- 開催日：2022年7月17日
- 開催地：北海道・わっさむサーキット
- 観客：716人 ■気温：26度 ■天候：晴れのち曇りのち雨
- 競技：7セクション×3ラップ+SS-2セクション
- 持ち時間：4時間30分（7セクション×3ラップ）
- 最多クリーン数：小川友幸（ホンダ）、氏川政哉（ホンダ） /17

● 国際A級スーパークラス

☆1位☆：小川友幸 ☆2位☆：氏川政哉 7位：廣畑伸哉 欠場：村田慎示

● 国際A級クラス

欠場：福留大登

● 国際B級クラス

9位：川添蒼太 欠場：奥田欽哉

● レディースクラス

☆1位☆：山中玲美

(R-4 北海道)

実に3年ぶりの北海道大会は和寒サーキットでの開催となりました。移動は車と新日本海フェリ新潟→小樽を利用させていただきました。土曜日の早朝4時に小樽港到着。気温は、22度涼しい。10時に和寒会場入りしました。会場は26度若干蒸し暑い状況でしたが三重県に比べたら天国です。日曜日は、午後から雨予報でしたが、ぎりぎりファーストステージは雨は逃れました。IASのスペシャルステージは、雨が降り出しました。

2022 R-4 TEAM MITANI パドック



● 国際B級クラス

ゼッケン 13 : 川添蒼太選手 21 歳

HRC クラブ MITANI RTL260F

中部戦での勢いをもち込みたい。初の北海道大会となりました。スタートは、バランスをとれずの足つきが多い中、5点を取らない走りで点数をまとめていく展開、徐々に調子をあげて行く状況で時間配分が後半にひびき、やもえずエスケープを2つ、9位となった。



ゼッケン 43 : 奥田欽哉選手 60 歳

GASGASwithMITANI PRO300GP

欠場

● レディースクラス

ゼッケン 3 : 山中玲美 26 歳

HRC クラブ MITANI RTL260F

腰の怪我が完治せず、中部戦でも思うような成績が出せない苦しい状況が続いていました。それでも挫折することなく、限られた練習をこなして、とにかく楽しんでトライアルに取り組んでいた。序盤は足つきも多く、ライバルに離されないように我慢のトライアル。レディースは誰が勝ってもおかしくない、全員が僅差で1.2ラップが終了して、山中選手の3lap目は、3点をたたき出し、同点クリーン数での勝利をもぎ取った！！うれしすぎる初優勝だ！！おめでとう！！



● 国際A級クラス

ゼッケン 8 : 福留大登選手 17 歳

GASGAS with MITANI PRO300GP

濃厚接触者 欠場

● 国際A級スーパークラス

ゼッケン 1 : 小川友幸選手 45 歳

TEAM MITANI Honda RTL300R

小川選手の北海道大会といえば、行きの移動での体調管理が大会に響くことがあったのでまずは、その移動でいかに体調崩さないかが勝負の行方といてもいい。かなり船が揺れたみたいでちょっと心配。1lap目は、多少の影響があったのか、いつもだと確実に足を着かないポイントでの足つきが目立った。しかしその後は、そこまで調子が悪いこともなく難なく 1lap から TOP で折り返す、その後は、完全チャンピオンの展開へと持ち込み、3lap 目はオールクリアーで他を全く寄せ付けもせずトリプルスコアーでの圧倒的優勝 3 連勝を飾った。素晴らしいすぎる！！



ゼッケン 3 : 氏川政哉選手 19 歳

TEAM MITANI Honda RTL300R

茂木の全日本後痛めていた手首の骨折が発覚、治療に専念する 1.5 か月間となった。茂木後全く練習できないままの和寒入りとなった。普通に考えたら大ピンチ。暑さ対策、痛み対策をしながらセクションをこなす、1lap 目は 4 位。3lap 目にライバルの 5 点減点に対しての氏川選手の踏ん張りで 2 位まであげる、SS2 でもクリーンをたたき出す会心の走りで TEAM MITANI Honda 2 回目の 1-2finish に貢献する 2 位表彰台を獲得だ！！



ゼッケン 11 : 廣畑伸哉選手 17 歳
GASGAS with MITANI PRO300GP

9 位 8 位 7 位と順位をあげてきて、いよいよ 6 位表彰台に手が届くか、というところまで来た。順位は落とさなかったが、6 位には手が届かなかった、かなり厚い壁だ、しかしいまのところ、ここを崩せる可能性のあるライダーは廣畑選手だけだ！！若手の可能性は無限大だ、不動の 6 人を崩せ！！



ゼッケン 17 : 村田慎示選手 48 歳
HRC クラブ MITANI RTL300R

欠場

表彰式 IAS



表彰式レディース



NEXT RACE

8 月 20-21 日 全日本トライアル R-5 CITY TRIAL 大阪

TEAM MITANI : 三谷知明